

## 「YKK AP30 ビル」安全祈願祭実施

自然環境と社員の健康に配慮した「社の中のオフィス」として「ZEB」「WELL 認証」取得を目指す

YKK AP 株式会社（本社：東京都千代田区、社長：堀 秀充）は、富山県黒部市の YKK AP 黒部製造所内に建設する「YKK AP30 ビル」について、2022 年 1 月の着工に先立ち、安全祈願祭を 12 月 10 日に執り行いましたのでお知らせします。



「YKK AP30 ビル」完成イメージ（左）外観、（右）エントランスホール

YKK AP30 ビルは、1990 年の YKK アーキテクチュラルプロダクツ設立から 30 年の節目となる 2020 年に建設計画をスタートし、1959 年に YKK グループが建材事業を開始した 生地 工場（現 YKK AP 黒部製造所）の敷地内に YKK AP 初の自社ビルとして建設します。YKK AP の本社機能の一部および製造部門のヘッドクォーターを有し、YKK AP のモノづくりをお取引先様にご紹介するための拠点としても活用します。

窓をはじめとする建築用プロダクツを扱うメーカーの自社ビルとして、またコロナ以降の新しい働き方を実践するオフィスとして、YKK AP30 ビルでは「個・組織・社会をつなぎ、経験と感動を共有する」をコンセプトに、自然環境およびそこで働く社員の健康に配慮した「社の中のオフィス」を実現します。建物全体の省エネ設計に加え、黒部の自然エネルギーである風や光を活用したパッシブデザイン、敷地内における太陽光発電等の創エネなどに取り組み、年間の一次エネルギー消費量が正味ゼロまたはマイナスとなる「ZEB」（※1）の実現および「WELL 認証」（※2）で PLATINUM の取得を目指します。



安全祈願祭の様子

## ■「YKK AP30ビル」概要

所在地	富山県黒部市吉田 200
設計	株式会社日本設計
施工	前田建設工業株式会社
延床面積	7,129 m <sup>2</sup>
建屋構造	鉄骨造、一部鉄筋コンクリート造
階数	地上 3 階
収容人員	約 200 名（本社機能、生産本部）
工期	着工予定 2022 年 1 月、完工予定 2023 年 1 月
開設予定	2023 年 4 月
投資金額	約 40 億円
施設概要	執務スペース、会議スペース、エントランス・来客対応、食堂・厨房、展示スペース等

※1：Net Zero Energy Building の略称で、省エネおよび創エネにより年間での一次エネルギー消費量の収支をゼロとすることを目指した建築物を指す。「建築物省エネ法」および一般社団法人住宅性能評価・表示協会が運用する「BELS（建築物省エネルギー表示制度）」では、年間の一次エネルギー消費量が正味ゼロまたはマイナスの建築物を「ZEB」と定義している。

※2：公益企業 IWBI（International WELL Building Institute）が運営する、ビルやオフィスなどの空間を「人間の健康・幸福」の視点で評価・認証する制度。評価項目は空気や水、食物、こころなど 10 のコンセプトから構成される。獲得点数により PLATINUM、GOLD、SILVER、BRONZE の 4 つの認証レベルで格付けされる。